

2024年の京都・大阪・奈良～北陸のさくら探訪の旅 その1

山本 雅晴

今年の桜の開花は早くなりそうだという予想を信じて早目のスケジュールを立てた。京都：3月26～27日、大阪：28～29日、奈良：3月30～4月2日と関西方面を巡った後、北陸新幹線も故郷の敦賀まで開通することになったので敦賀・福井・三国：4月3～5日、富山：4月6～7日と北陸を經由して東京へ帰る予定にした。予想が大いに外れたところや、思わぬ幸運に恵まれ貴重なさくら風景を写真に収めることもあった。

簡単に紀行としてまとめて報告します。

1. 京都：3月26日、京都府植物園。27日、京都御所 → 本法寺のこの時期のみ公開の「大涅槃図」鑑賞。



1. 京都府植物園：白モクレンと大枝垂れ桜(蕾かたし) 2. 早咲きの“細井桜” 小木数本が満開



3. 御所の枝垂れ桜の老木1本だけが満開 4. 本法寺で長谷川等伯の「大涅槃図」鑑賞

以上が京都での予想外れの桜鑑賞でした。宝ヶ池にホテルをとったので、周囲約1.5Kmの宝ヶ池を一周した。



5. 宝ヶ池と京都国際会議場、背景の山は比叡山

6. 宝ヶ池近くの枝垂れ桜

II. 大阪：3月28日 大阪城公園 。29日 大阪城公園



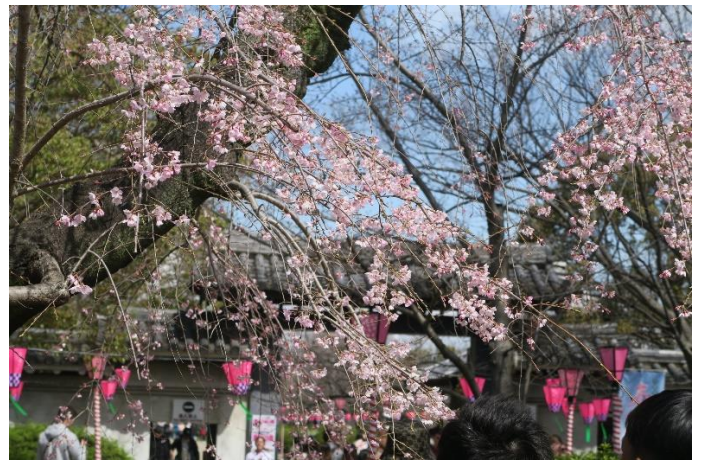
7. ホテルのロビーのさくらの生け花“お車返し”



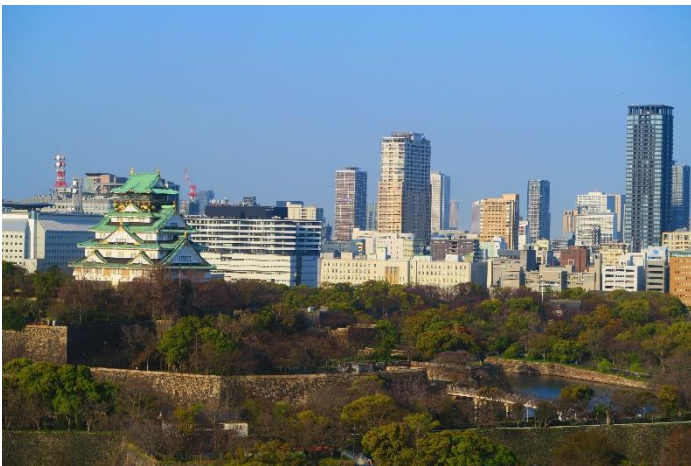
8. ホテルの部屋からの大阪城夜景



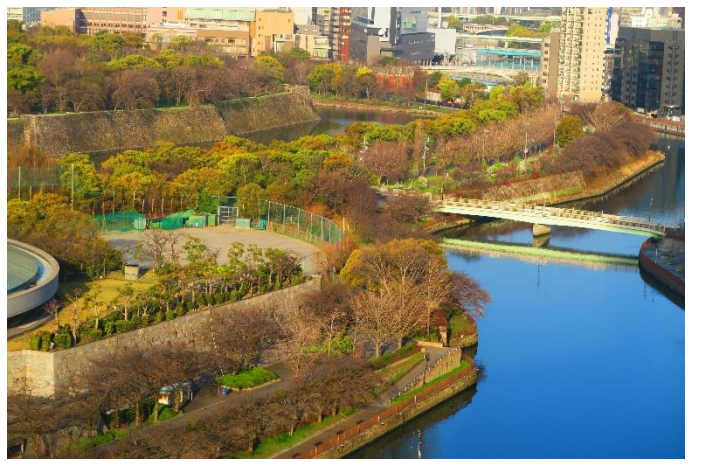
9. 大阪城公園の日本庭園のシダレサクラの小枝



10. 大阪城公園・西庭園入口前のシダレサクラ



11.ホテルの17階から公園内を観ても開花したサクラなし



12. 左と同様に開花したサクラは見当たらない

大阪城公園に約 3000 本桜の木があるといわれているが、今年の3月27～28日には全く開花していない。あきらめて、30日に奈良に向かった。